

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>	中国語ⅡA [会話・ネイティブ実習] C217 Intermediate Chinese A [Conversation with native instructor]					担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 柴 礼敏				
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語及び中国語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	水3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
【授業の概要・目的】											
初級を踏まえた中級への中国語の学習を通して、「聞く、話す、読む、書く」などの力を総合的に強化し、様々な表現力を身につけることを目的とする。											
【到達目標】											
中級中国語一年間の学習を終えてから、中国語検定試験（３級）に合格できる実力をつけることに力を注ぎたい、日常生活の中でよく使われる中国語を聞ける、話せる、読める、書けるという到達目標に設定することにより、学習者の意欲を刺激しようとする意図がある。											
【授業計画と内容】											
<p>毎回の授業で会話と文法を学習しながら、一人一人に基本文法と発音を確認していく。本文の文法事項に取り上げられた要点、練習問題及び中国に関する知識を解説し、文法要点をふまえた短文を作る。</p> <p>授業進度は、毎回一課ずつ進み、授業の状況を見ながら、小テストを実施することもある。</p> <p>テキストの内容は、中国の現在のさまざまな面を扱っていることから、書名「カレント中国」と言うのは、currentは形容詞としては「現今の」「現行の」という意味で日本語の外来語としてもよく使われているが、もともと名詞の「流れ」「潮流」という意味から来ている。そこでこの書名も今が盛りのテーマも扱うし、伝統的な潮流も反映していると言う2つの意味を持たせてある。</p>											
【履修要件】											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
【成績評価の方法・観点】											
出席、授業態度と定期試験による。詳細は授業において説明する。											
【教科書】											
衛榕群 汪曉京 『カレント中国』（朝日出版社）ISBN:978-4-255-45302-6											
【授業外学修（予習・復習）等】											
毎回の授業の前に必ず予習してくる事。											
【その他（オフィスアワー等）】											
【主要授業科目（学部・学科名）】											